

施工(取扱)説明書
天井吸い込み口

品番: CR-7560F

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

正しく据え付けていただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工(取扱)説明書をよくお読みいただき、

正しく施工及びご使用ください。

また、この施工(取扱)説明書は大切に保管してください。〈この「施工(取扱)説明書」は必ずお客様へお渡しください。〉

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

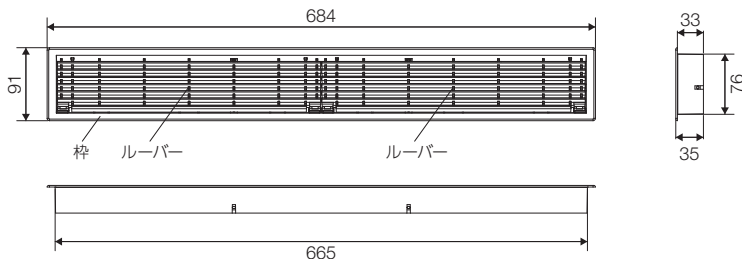
●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

	この記号は、禁止の行為を示しています。
	この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。

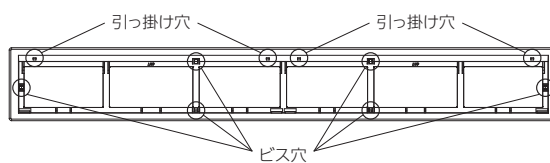
使用上の注意

	分解や改造をしないでください。製品の性能・品質が維持できない恐れがあります。
	天井吸い込み口以外の用途へ使用しないでください。
	本製品に強い衝撃や打撃を与えないでください。製品が破損する恐れがあります。
	火気に近づけないでください。変形の恐れがあります。
	取り付け付近に家具などの設置をしないでください。常時気流が当たることにより、汚れや変色などの恐れがあります。
	直射日光が当たる場所への取り付けを避けてください。変形や変色が生じる恐れがあります。
	取り付け位置や下地については、各種法令に従って施工してください。
	表面が汚れたらすぐに、柔らかい布やスポンジを水で湿らせ、中性洗剤(オレンジオイル成分の洗剤は除く)をつけて拭いてください。
	樹脂製品ですので、ブラシ・クレンザー・オレンジオイル・シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
	フィルターの清掃は2か月に1度を目安でおこなってください。 水又はぬるま湯での清掃はできません。
	取り付けの際は必ず枠とルーバーを落下防止部材で繋いでください。

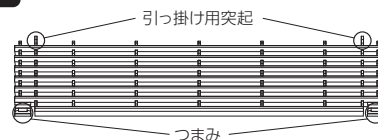
セットイメージ・寸法



枠



ルーバー



その他



落下防止部材



フィルター

製品仕様	
品名	天井吸い込み口
品番	CR-7560F
寸法	684×91×35mm
開口寸法	665～668 × 76～79mm
材質	枠・ルーバー: ABS、落下防止部材: PP、フィルター: PUR
梱包	4個/ケース
付属品	取付用ビス(6本)、落下防止部材(4本)、フィルター(1枚)

1

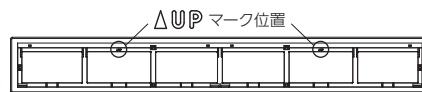
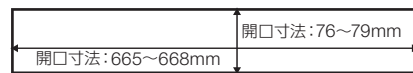
施工の前に

1 開口寸法と下地の確認

- 開口寸法：665～668×76～79mm
- 木下地：30×40mm以上、又は35×35mm以上

2 表示と付属品の確認

- 製品のルーバー部分を取り外し、枠の奥にある“▲UP”を確認してください。
- 付属の取り付けビス6本/セットを確認してください。
- 落下防止部材4本/セットを確認してください。

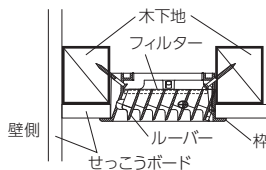


2

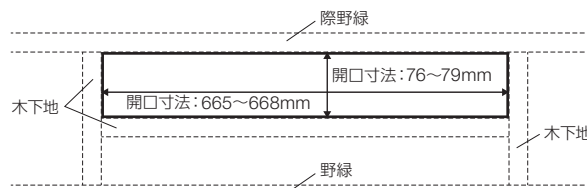
施工イメージ

※取り付け位置や下地については、各種法令に従って施工してください。

■断面図



■平面図



3

施工手順

1 木下地を施工してください。

“1 施工の前に-1”“2 施工イメージ”を参照してください。

2 開口に枠を差し込んでください。

製品枠の奥にある“▲UP”マークが壁向きであることを確認してください。
※UPを壁側に向けることで“2 施工イメージ 断面図”のルーバーの向きになり、天井内部が見えにくくなります。

3 6カ所のビス穴全てを付属ビスで固定してください。

4 落下防止部材を取り付けてください。

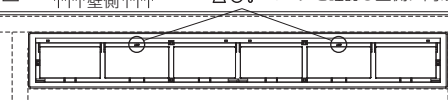
落下防止部材で枠とルーバーを連結させます。
※落下防止部材を右の“4の図”の位置に取り付けると、ルーバーを取り付けた際に落下防止部材がルーバーからはみ出しにくくなります。

5 フィルターとルーバーを枠に取り付けてください。

- ①フィルターを設置してください。
※落下防止部材でめくれないよう注意してください。
- ②ルーバーの“引っ掛け用突起”を“引っ掛け用穴”に掛けてください。(右図参照)
- ③ルーバー下部に有る2つのつまみがパチンと音が鳴るまで押し込んでください。
※すべてのつまみが外れないことを確認してください。

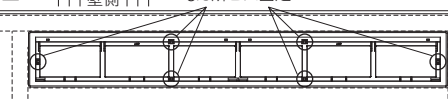
2の図

↑↑↑壁側↑↑↑ ▲UP マークを確認し壁側に向けて差し込む

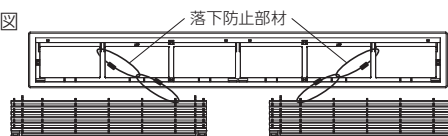


3の図

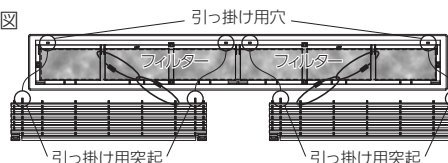
↑↑↑壁側↑↑↑ 6カ所ビス固定



4の図



5の図



①フィルターを設置

②引っ掛ける

③パチンと音が鳴るまで押し込む

お手入れする

■ ルーバーの取り外し ※ルーバーの落下に注意してください。

ルーバーの2カ所のつまみ部分をつまみながら手前に引いて取り外してください。
戻す際には、上記“3 施工手順-4、5”の内容の手順で取り付けてください。

■ 製品を拭く

製品表面の汚れは、柔らかい布やスポンジを水で湿らせ、中性洗剤（オレンジオイル成分の洗剤は除く）をつけて拭いてください。

■ 製品に付着した埃を取る

製品の表面に付着した埃はハンディモップを使用し取り除いてください。
※掃除機を使用する場合、ノズルによって製品に傷をつける恐れや、衝撃によってルーバーの破損に繋がる恐れがありますので注意してください。



■ フィルターの清掃

掃除機で埃を吸い取ってください。
※2か月に1度を目安でおこなってください。
※水又はぬるま湯での清掃はできません。

■ フィルターの交換

汚れがひどい場合等はフィルターの交換をおこなってください。
※交換用のフィルターは右のURLより購入いただけます。



城東テクノ
部材 shop

